

# SLA研究×認知心理学:語彙・文法学習における練習(Practice)研究の最前線

招待講演者:鈴木 祐一 先生(神奈川大学)  
中田 達也 先生(立教大学)

2024年 講演者紹介:門田 修平 先生(関西学院大学) 司会:金澤 佑(大阪大学)

2月24日 **土** (開場 13:30) 14:00-16:40

## プログラム:

14:10- 講演 第1部(鈴木先生)

Practice研究の新しい動向:  
効果的な文法練習とは?

15:10- 休憩

15:20- 講演 第2部(中田先生)

第二言語語彙学習における  
効果的なPractice:どのような  
練習をいつ行うべきか?

16:20- 質疑応答

## <講演者による関連文献の例>

- Suzuki, Y. (Ed.) (2023). *Practice and automatization in second language research*. Routledge.

- 中田達也 (2023).『最新の第二言語習得研究に基づく究極の英語学習法』KADOKAWA

- 中田達也、鈴木祐一(編)(2022).『英語学習の科学』研究社

## <<概要>>

近年、認知心理学の理論や知見を援用した第二言語習得(SLA)研究が注目を集めている。

第1部では、外国語教育における練習(Practice)の役割がどのように変わってきているかを第二言語習得研究と認知心理学の観点から概観する。具体的には、外国語教育の効果を高める上で重要な練習の5原則(deliberate, systematic, transfer-appropriate, feedback, desirable difficulty)と実証研究の成果を紹介する。

第2部では、第二言語語彙練習の効果に影響を与える諸要因について論じる。具体的には、テスト(想起練習)、peer testing、和訳テスト・英訳テスト、音声を伴うテスト、多肢選択式テスト、フィードバック、累積テスト、random selection test、分散学習などについて考察する。

- ◇詳しくはウェブサイトをご覧ください(「LEET 基礎理論」でWEB検索)
- ◇参加費:無料
- ◇X(旧Twitter): @LET\_FMT\_SIG
- ◇講演会:事前参加登録不要(定員約90名)
- ◇懇親会:下記アドレスまたは右のQRコードからお申し込みください  
<https://forms.gle/aVZYdPd7AH7FbFEf6> 事前受付締切:2/3土)

会場:関西学院大学 大阪梅田キャンパス

〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19

アプローチタワー14階 1405教室

問合せ:執行部(金澤 佑・ラフラー ルイ・大竹 翔子)

let.fmt.sig [at] gmail.com

